



越冬春来、桜花爛漫、草木萌芽。

桜前線が南から上がってくるにつれ、古座川の山並みを淡いパステルカラーが彩り始めます。最初に春を告げるのは、若葉と共に白い花を咲かせる、山桜。山地に自生するたくましさと、強き生命力を持った桜だけに、山々の深き緑の中で凛とした美しさを印象づけます。やがて、淡いさくら色のペールカ山を飾る頃には、本格的な春の到来が。国花・桜の中でも代表的な種類である、ソメイヨシノがのびのびと枝を広げ、存分に花をつけて目を、心を和ませてくれます。桜の美しさを味わえる名所を、この項では御案内いたしましょう。

古座川町の観光名所の一枚岩。その周辺には、約200本の桜が花を咲かせて色を添えます。高さ100m、幅500mもある迫力たっぷりな一枚岩周辺の桜の木々は、まるで可憐な少女の様に愛らしさをふりまき、季節感を感じさせてくれます。この辺りは、夜はライトアップされているので、太陽の日射しの中では得られない幻想的な美しさも堪能できます。

一枚岩から更に上流に上ると、古座川町一の名所に辿り着きます。約50年前に、3000本ものソメイヨシノが植樹された七川ダム湖畔です。今では、ダム周辺の約5kmの道を、ソメイヨシノの並木が彩っています。「日本の桜の名所百選」にも選ばれる、この七川ダムの桜並木を見に、地元住民はもちろん多くの観光客が、毎年この地を訪れます。開花した状態が美しいのはもちろんですが、春風の中で舞い踊る花びらが、古座川の清流を貯えたダム湖の湖面を飾る桜模様も趣のあるもの。周囲の景観を従えて、山水画のごとき幽玄美を見せる、七川ダムの桜並木です。

ここでは、3月下旬～4月上旬の休日に桜まつりが催されます。餅つきや獅子舞、野点、踊りなど、毎年趣向を凝らしたイベントが行われ、お花見の楽しさに加え、地域住民とのふれあいの場として多くの観光客も参加しているおまつりです。毎年1日限りの開催なので、開催日は事前に町役場までお問い合わせ下さい。



●日本の桜名所百選に選ばれた古座川町で毎年催される桜まつり



●天柱岩前にも見事な桜が咲く。



●一枚岩前の古座川両岸はお問いの桜スポットです



●七川ダム湖畔では約3000本の桜が咲き、通行く人の心を和ませてくれる。

巨岩巨峯がつくり出す壮大な自然美が魅力の古座川町も、やわらかなさくら色に包まれる春。古座川の清流はまるで水鏡のように、山々に爛漫と咲きほころぶ桜の美しさを映します。温かなひだまりの中で、自然が描き出す艶やかな色彩のページェントは、見逃せない春の贈り物です。





■生活文化体験

『柚子こんにやく作り体験』

山あいの里・平井で、特産品の柚子を使ったこんにやく作りが楽しめます。地元で採れたこんにやく芋と柚子を使った、手づくりこんにやく。大人から子供まで一緒になり、まぜてこねて、お鍋にいれて出来上がりを待ちます。自らの手で作ったこんにやくを、その場で食べる美味しさはまた格別ですよ！



【特典】作りたてこんにやくの試食

【所要時間】約2時間

【募集期間】年中参加可能

【募集定員】5~15名

【条件等】参加希望日の2日前迄に要連絡

【申し込み先】

古座川ゆず平井の里/TEL0735-77-0123



■生活文化体験

『藍のローケツ染め体験』

藍染めの手法としては、残したい図案部分を絞って染色する絞リ染めが多いのですが、このローケツ染めは、筆に溶かした口吻をつけ、布に図案を描いていく手法です。なので、自分の描きたい模様や絵を描くことが可能。緑色の染液に浸した布を、空中に広げ酸化させていくうちに、ジャバン・ブルーと呼ばれる風合いを持った藍色に変化していく様子は、喜び倍増です。世界に1つだけのオリジナルバンダナを作りましょう。



【特典】作品持ち帰り 【所要時間】約2時間

【募集期間】年中参加可能。ただし、金曜日は休み

【条件等】参加希望日の前日17時迄(10名以上の場合は

1週間前)に要連絡 【申し込み先】罐田好子/TEL0735-79-0194

学び体験交流

自然の息吹きを感じたら、見ているだけではつまらない。
触れて、作って、一緒になって、身体の中に心の中に、古座川の思い出を記したい。
そう思えた時から、あなたはすでに自然人。
ようこそ、古座川王国へ——。古座川はそんなあなたを歓迎します！

目で見て、写真に残しても思い出は作ることができますが、実際に身体を使い、体験し、地元の人と触れあいながら作り上げた記憶は、しっかりと心に刻み込まれることでしょう。古座川町では、古くから伝承されてきた伝統や文化、この地でしかできない体験を通し、より多くの方に古座川の魅力を理解して頂こうと、いくつかの体験交流プログラムを設けています。自分の手で作る喜び、挑戦してできた感動、新しい出会い触れあい等、これらのプログラムを通じて、楽しい思い出をいっぱい創ってくださることを願っています。



■スポーツ体験

『カヌー体験』

古座川の流芯から周囲の絶景も水の水の美しさも堪能できます。初心者の方でも安心して楽しめます。リバーウォッチングの醍醐味を味わって下さい。

【所要時間】約3時間

【募集期間】4月中旬~10月下旬

【募集定員】3~20名

【条件等】参加希望日の3日前迄に要連絡

【申し込み先】

上田博久/TEL0735-72-3293

●古座川に戯れる音楽家の森ミドリさん。



■農林漁業体験

『観光火振り漁体験』

明治時代後半から始まった、伝統的な鮎の漁法。川の上流と下流に網を仕掛け、夜に船上から松明の火を大きく振りながら、鮎を網へと追い込むもので、船上から鮎の様子がはっきり見える清流ならではの漁法です。この様子を川原で見学した後、網から鮎をはずす体験ができます。

【所要時間】約1時間 【募集期間】7月~9月上旬 【募集定員】1~30名

【条件等】参加希望日の3日前の20時迄に要連絡

【申し込み先】

古座川町商工会 TEL0735-72-3110

<http://www.kozagawa-field.net/>

四季歳事記

【春】

■3月
あまご釣り
ゴンパチ(イタドリ)採り
山菜採り

■4月



桜祭り(上旬)
エビネ蘭
ミツバチ戦争(分蜂)
バスフィッシング

■5月

ハッチョウトンボ(GW)
うなぎ籠(うなぎもどり)

【夏】

■6月

鮎漁(1日解禁)
ホタル
トントン釣り(滝の拝)
エビかき

■7月



蜂蜜きり(蜂蜜採集)
河内祭り(24・25日)

■8月

川遊び
盆踊り
ぶどう狩り



【秋】

■9月

火振り漁



おち鮎漁

■11月

寒蘭 展示会があります
紅貴(一文字咲き)
紅鷺(三角咲き)
火焚き祭り(中旬)
古座川秋祭り(中旬)
猪追い(15日解禁)

便利帳 & 特産品

【宿泊施設】

「やまさき屋旅館」

TEL0735-72-0070
古座川町高池225番地
宿泊人数(20名)
交通/JR古座駅から車で5分

南紀月の瀬温泉「ぼたん荘」

TEL0735-72-0376
古座川町月野瀬881-1番地
宿泊人数(70名)
※古座駅から送迎有り
交通/JR古座駅から車で10分

ペンション「田舎路」

TEL0735-79-0255
古座川町小川44番地
宿泊人数(15名)
交通/JR古座駅から車で30分

「やまびこ」

TEL0735-79-0002
古座川町小川809-1番地
宿泊人数(20名)
交通/JR古座駅から車で35分

民宿「沖」

TEL0735-75-0366
古座川町三尾川981-1番地
宿泊人数(12名)
交通/JR古座駅から車で30分

「古座川荘」

TEL0735-76-0020
古座川町漆野川1570-1番地
宿泊人数(33名)
交通/JR古座駅から車で50分

「田中屋」

TEL0735-77-0003
古座川町下露354-2番地
宿泊人数(10名)
交通/JR古座駅から車で50分

民宿「まいど」

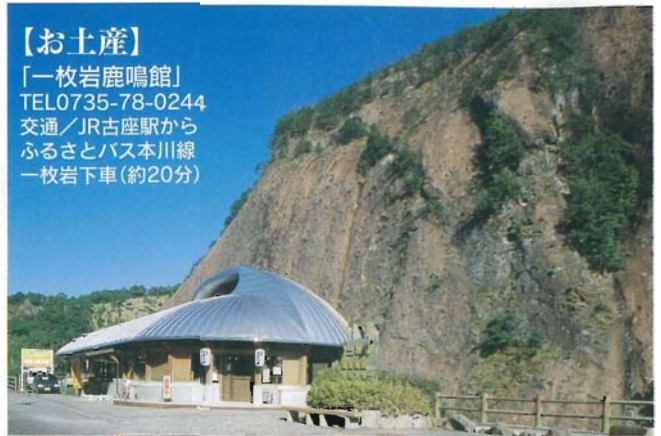
TEL0735-72-3638
古座川町月野瀬937
宿泊人数(10名)
交通/JR古座駅から車で10分

【交通機関】

古座駅/TEL0735-72-0156
古座川タクシー/TEL0735-72-0370
第一交通(タクシー)/TEL0735-72-0015

【お土産】

「一枚岩鹿鳴館」
TEL0735-78-0244
交通/JR古座駅から
ふるさとバス本川線
一枚岩下車(約20分)



品名	屋号	代表者	住所	電話(0735)
鮎の姿煮 鮎の昆布巻	(有)古座川水産	岩崎武弘	高瀬202	72-2111
	http://www.kozagawa.co.jp/			
古座川柚子酢	みくまの農業協同組合		串本町西向763	72-0695
柚子ジュース柚香 柚子マーメイド 柚子ジャム 柚子たれ 他	農事組合法人 「古座川ゆず平井の里」	新谷稜助	平井	77-0123
	http://www4.ocn.ne.jp/~yuzusato/			
柚子マーメイド 柚子ジャム 柚子ジュース山水香 新屋のほん酢	新屋農園	新屋常夫	月野瀬158-1	72-1704
乾燥しいたけ	倉矢農園	倉矢幸雄	西川27	77-0388
菌床しいたけ	羽山農産	羽山一夫	高池436	72-2161
生しいたけ	浜地しいたけ	浜地真也	高池519	72-0352
紀州備長炭	古座川木炭生産組合	村上一男	池野山204	72-2913
キウイジャム ブルーベリージャム 山菜セット	あゆみファーム		西川714	77-0036
	http://www1.ocn.ne.jp/~ayuberry/			
野菜・加工品	みんなの店	寺岡 諒	明神436	78-0234
	http://www.minnanomise.com			



心遊ばせる。

古座川町

「こころが少し疲れたな」と思ったら、古座川へどうぞ。寛大な自然が、疲れたこころをやさしく包んでくれます。神々が宿るといわれる地、熊野。その山々の中央にそびえ立つ大塔山。天からそそがれた滴はその豊かな森を潤し、古座川へと集まりました。川筋に沿ってのどかな里の風景がひろがります。

里のあちらこちらに菜の花が咲きはじめると、七川ダム湖畔の桜の開花が待ちどおしい香さきです。そよ風が黄色い花を揺らします。

木々が芽吹くと、さわやかな風に誘われて人々は大塔山に集います。源流にそって沢を涉ったり滝に出会ったり。今年もアケボノツツジに出会えるでしょうか。

川を下るのはカヌーイストたち。潮の音に感性を呼び覚まされ、自然と一体になれる至福のときを過ごします。対岸の風景は、大自然の力をたのもしく語りはじめるでしょう。

6月1日には解禁を待ちかねた太公望が訪れて、キラキラと輝く流れて鮎の友釣り。滝の畔ではトントン釣り。鐘をつけて釣り糸を垂らし、揺すって鮎をかけるのです。川底がすべて岩なのでトントントン。

豊かな自然はちいさな命を育みました。ホテルや日本一ちいさなハッチョウトンボ、イチイガシの樹木の間をとびまわるルーミスジミはまるで宝石のよう。週末に川原で水遊びする子どもたちも、もうすぐ夏休み。自然がいつばいの古座川の楽しみはまだまだこれから。光泉寺の大銀杏にも会いに来てくださいね。



【交通のごあんない】

■電車

[京阪神方面から]大阪(天王寺)からJR紀勢本線にて古座駅下車、駅前からタクシーを利用。

[名古屋方面から]名古屋駅からJR紀勢本線にて古座駅下車、駅前からタクシーを利用。

■お車で

●京阪神方面からは、近畿自動車道紀勢線、国道42号を南下。すさみ町から古座川町漆野川に、串本町和深から古座川町三尾川に、串本町高富から古座川町鶴川に入る国道371号と、串本町西向から入るルートがある。

●名古屋・新宮方面からは、国道42号に沿って、串本町古座から古座川町に至る。